**ＥＳＤＧｓ通信　第180号**

**「読書感想文全国コンクール関連サイトのご紹介などなど」手島利夫**

いつもお世話になっております。

毎日新聞7月8日（土）の朝刊に、「読むほど深まる学び　好奇心の旅に出よう」青少年

読書感想文全国コンクール関連座談会記事が14～15面の全面記事として掲載されました。

そして、その内容が読書感想文全国コンクール公式サイト

<https://www.dokusyokansoubun.jp/special.html>

上でも公開されました。記事そのものやサイトで掲げられている素敵な写真は、著作権上

こちらで公開するわけにいかないのですが、上記アドレスからご覧いただけますので、紹

介させていただきます。

　また、7月から8月にかけて各地の研究会等にお招きいただき、そのための資料作成、

連絡の送受信等も含めあわただしい毎日を過ごしておりました。

7月12日　　　江東区扇橋小学校校内研究会②「自ら学び響き合う扇橋の子」探究活動を通して自分の

考えを広げ深める児童の育成

7月13日　　　葛飾区立青戸中学校③「修学旅行に向けて調べた内容の共有を図る」

7月14日　　　神奈川県愛川町立半原小学校「ＳＤＧｓに関する講話」

　　　　　　～未来型授業＝ＳＤＧｓ×ＳＴＥＡＭ×ＧＩＧＡ×ＰＢＬ→６Ｃ→ＶＵＣＡの実現～

7月19日　　　江東区立東砂小学校校内研究③「主体的に学び、課題を解決していこうとする児童の育

成　～地域の資源や環境を生かして～

7月26日　 一般社団法人ディレクトフォース主催パネルディスカッション「小学校教育～幸せな小

学生を増やすために～」パネラーとして参加

7月29日　　　無門会愛知巡検（長久手古戦場、トヨタ博物館、小牧山城、名古屋城、輪中堤防と釜笛

～30日　　　の水屋群、大垣城等)

8月2日　　　 群馬県総合教育センターオンライン研修会「ＳＤＧｓ時代の教育の在り方」

8月3日　　　 栃木県那須地区小学校教育研究会・中学校教育研究会 生活総合学習部会夏季一斉研修会

　　　　　　　「日本の教育は『総合的な学習の時間』中心に動き始めた」

8月7日　　　 滋賀県草津市教育委員会主催「草津市学ぶ力向上マネジメント会議」全小中学校参加

　　　　　　　「子どもの学びと教師のやる気に火をつけるＥＳＤの実践」（2月に続き訪問します）

8月8日　　　 ユネスコスクール・レビュー研修会参加

8月19日　　　日本ＥＳＤ学会総会　永田町 星稜会館

8月25日　　　南九州大学Nankyu E-SDGs Program:「綾の森に学ぶＳＤＧｓ：ニホンカモシカの持続的

保全のために」8月30日にオンラインで公開予定。事前集録「ＳＤＧｓのための学校教

育とＥＳＤ」（2月の続・充実編です）

8月30日　　　東京都私学財団ＳＤＧｓ研修会「学校教育とＳＤＧｓ～持続可能な社会の創り手を育て

る～」

　神奈川県愛川町立半原小学校では「未来型授業で未来社会を切り拓く力を育む」を主題に

～未来型授業＝ＳＤＧｓ×ＳＴＥＡＭ×ＧＩＧＡ×ＰＢＬ→６Ｃ→ＶＵＣＡの実現～

を研究のキーセンテンスとして示されていて、最初に拝見した時には「何だこりゃ？」と感

じましたが、校長先生のリーダーシップの下、先生方がこの数式の意味や教育観を理解し、

こどもたちの学びとして具体化しようと、熱心に学ぶ姿に接することができ、私自身にもと

ても刺激をいただきました。ちなみに、この中の６Ｃは、Challenge Spirit（挑戦）、

Communication（意思疎通）、Collaboration（協働力）、Critical thinking（批判力）、Creative

thinking（創造力）、Confidence（自信・信用）とのことでした。

また、7月26日一般社団法人ディレクトフォース主催パネルディスカッション「小学校

教育～幸せな小学生を増やすために～」では、東京大学大学院教育研究科教授の牧野篤先生

が教育、特に小学校教育について原論を話されました。それを受けて、鎌倉市教育長（8月

1日より文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課教育制度改革室専門官）岩岡寛人氏

が鎌倉市で取り組まれた学校教育改革の具体的な取り組み（クラウドファンディングを活用

したスクールコラボファンドから生まれた様々な先進的な実践）について語られました。手

島は小学校教育で尽力した事柄を語り、元長期信用銀行副頭取、元昭和女子大学理事長の平

尾光司氏は、各国の教育の現状や、DIRECTFORCE有志で議論した小学校教育への意見につい

て話されました。

この場に集まったディレクトフォースの皆様が世代を超えてこの国の未来について真剣

に考えてくださっていることがひしひしと伝わってきて、改めて身の引き締まる思いをいた

しました。また、牧野篤先生や、岩岡寛人様、平尾光司先生のお話を直接に伺えるのは本当

に光栄なことと感動しながら参加させていただきましたが、お話を伺いながら、自分の視野

の狭さや問題意識の不足に改めて気づかされました。自分が、80歳を超えた時にどんな視

野をもち、どこまで強い意志をもって立ち続けていられるのか、自覚をもって学び続けなく

てはならないなと感じました。

　7月13日の葛飾区立青戸中学校③「修学旅行に向けて調べた内容の共有を図る」では、

奈良・京都への修学旅行中にＳＤＧｓの視点から調べる内容やそのまとめ方について情報交

流を図るというものでした。奈良・京都でＳＤＧｓを調べるといっても、どのように具体化

し、短い滞在中に効率的な探究ができるか、とても難しい課題と感じました。このような学

習に適切なサイト等がありましたらご紹介いただけるとありがたいです。

　最近の修学旅行では単なる物見遊山的なスタイルは影を潜め、平和や、災害対策、環境対

策などＳＤＧｓ関連の学びに関するテーマを掲げるものが主流になっています。私が東雲小

学校長に着任した2005年頃には、学区域にある施設を全て活かした学びを創ろうと、東京

ビッグサイトやゆりかもめでピクトサインの表示を、パナソニックセンターでユニバーサル

デザインについて、トヨタメガウエブや日本科学未来館では環境問題を学ばせていただきま

した。水の科学館も、外角堤防外側埋め立て地も、TOKYOミナトリエ（港館）も、地域にあ

る施設だから情報も取りやすく、学びとして工夫することもできました。当時連携・活用さ

せていただいたこのような施設に最近は、修学旅行中の中高生が多くみられます。どのよ

うな学びができているのか心配しておりました。

　このエリアを修学旅行等でご活用される先生方への情報提供として、8月22日、23日に

実施される**小中学校教員対象オンラインセミナー「修学旅行・校外学習での体験を学びに活**

**かす！」（パナソニックセンター東京主催）**を紹介しますね。

　<https://www.plus-m.co.jp/2023082223p/>

案内のチラシも添付いたします。ご活用いただけたら幸いです。

　夏休みも中盤にかかりましたね。お盆に向かって、先生方も少しは休んでください。

　一層ご自愛ください。

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**

【参考】 ＥＳＤＧｓ通信：手島利夫が名刺交換させていただいた方に配信している不定期

なメールマガジンです。 contact@esdtejima.com　にメールでご連絡いただければ、登録・

及び削除をいたします。よろしくお願いいたします。

 　　　　　　　　　「ＥＳＤ・ＳＤＧｓ推進研究室」　手島利夫

URL=<https://www.esd-tejima.com/>

　事務所：〒130-0025　東京都墨田区千歳１－５－１０

☏＝ 　 090-9399-0891

Ｍａｉｌ＝contact@esdtejima.com

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**